

STAGE 2-5

旧沼津工場／沼津工場

新設 1987 (昭和62) 年閉鎖後建替え 稼働中

竣工 DATA

竣工年月	1981 (昭和56) 年12月 (買収・松友冷蔵)	1987 (昭和62) 年9月
設計者	松本設計	松本設計
施工者	不明	村本建設
施設概要	敷地面積	3,654.82㎡
	延べ床面積	不明 4,314.94㎡
	構造	RC造1階建 RC造2階建
	プラットホーム	開放型高床式 開放型高床式
	防熱方式	内防熱 内防熱
收容能力	総トン数	2,025.01t 5,554t
	F級	1,981.98t 5,111t
	C級	43.03t ×
	C&F	× 443t
	凍結	× 14t/日
冷却設備	施工者	木下工業 第一冷凍プラント
	冷凍機メーカー	三菱電機・木下工業 (製氷機) 前川製作所
	主要冷凍機	高速多気筒冷凍機/立型冷凍機 (製氷機) 高速多気筒冷凍機
	冷媒	冷蔵：アンモニア/製氷機：アンモニア・ブライン式 R-22
	冷却方式	冷蔵：強制循環式・ヘアピンコイル 製氷：直接膨張式・ブライン方式 集中式・強制循環式・ヘアピンコイル・ユニットクーラー
その他設備	製氷工場10t/日 エレベーター2基	



1981 (昭和56) 年12月買収した松友冷蔵。





建替えられた沼津工場 [1987 (昭和62) 年] 後日改修されたドッグシェルター。



松友冷蔵庫時代にあった製氷工場。

き出している松友冷蔵倉庫平和島工場方式だったね。プラットホームは、90cmの高さの高床の開放型プラットホームで2トンの車の高さに合わせた作りだった。


 沼津工場は住宅地の中に建てていたのだから、近隣住民と騒音や電波障害などで気を使っていたそうですね。


 そうなんだよ。近隣住宅に配慮して、騒音対策のために開放型のプラットホームだったのを後日ドッグシェルターに改修したし、電波障害対策のために冷蔵庫棟の一番高い所にアンテナとブースターを設置して、障害がおきている家(2、3軒)まで有線で繋いだりしていたんだ。


沼津地区は「アジの開き」加工が全盛期で、伊豆の旅館で朝食は必ず「アジの開き」が出る時代だったので、原料のアジがメインの扱いだっただね。面白いのは、冷凍機の冷却水に井戸水を使用していて、コンデンサの冷却水はクーリングタワーを循環させないで流しっぱなしで運用しているんだよね。井戸水の水温は年間を通じて安定しているから、冷凍機の吐出圧力が安定していて冷凍機の運転にも優しく、電気代も抑えられて良かったよね。


ここだけの話だけど昔、富士山が噴火するという噂があり、井戸水が出なくなることを見越してクーリングタワーを予備で設置しようだったよ。


「あじ開き」の聖地、沼津へ!


 社史などによると新しい沼津工場は山内物流センター、小牧物流センターに続く、当社で三番目のスクラップアンドビルドということですが。


 旧沼津工場は、1981 (昭和56) 年に株式会社松友冷蔵庫から買収した工場、それなりに古かったので6年後に同じ場所で建て替え(スクラップアンドビルド)を行ったんだ。


 最初の沼津工場はどのような工場だったのですか?

 買収当時は製氷設備を備えていたんだよね。氷を市場にも卸していて、ヨコレイとしては唯一の製氷営業を行っていたんだよ。

 製氷設備には、どんな冷凍機が入っていたのでしょうか。

 製氷設備には立型冷凍機と立型コンデンサが設置されていたんだけど、いったいつの時代の冷凍機なのかは調べたんだけどわからなかったんだよね。

 建て替えられた新しい沼津工場の設備はどうでしたか?

 冷凍機はマグロ船で使用されている前川製冷凍機SF62Rを2台採用しているんだ。初期には弁割れが発生したけど扱いに慣れてきたら安定したよね。

コンペアーは平和島工場を試みた固定してプラットホームから前に突